

文化芸術、生涯学習に関するアンケート調査実施要領

1 目的

中長期的な視点で計画的に文化芸術、生涯学習に関する施策を推進するための指針として、第2次厚木市文化芸術振興計画、第3次厚木市生涯学習推進計画において6年間の基本計画を策定しています。計画に基づき具体的な事業を実施する際には、現状や課題等の市民ニーズを把握して取り組んでいく必要があります。今後の事業への反映や次期計画の基礎資料として活用するため、アンケート調査を実施します。

2 庁内の関係する市民アンケート

- (1) 市民意識調査（隔年実施）
- (2) 市民実感度調査（旧市民満足度調査）（例年実施）
- (3) 計画策定に係る意向調査（基本計画の策定前に実施）

3 アンケートの標題

文化芸術・生涯学習に関するお考えをお聴かせください

4 設問

回答者属性（年代、性別）、選択式設問（10問）及び自由記述

- (1) 本市では、厚木市文化会館、あつぎ市民交流プラザ、あつぎ郷土博物館が文化芸術の拠点施設、あつぎ市民交流プラザ、南毛利学習支援センターが生涯学習の拠点施設として位置付けられていることを知っていますか。
- (2) アミューあつぎを訪れる際は、主にどのような目的で利用しますか。
- (3) 本市では、文化芸術や生涯学習に関する情報を広報あつぎや、市ホームページで発信しています。今後、情報を入手する手段としてどのようなものが必要ですか。
- (4) 文化芸術や生涯学習に関する情報は、どのようなものが必要ですか。
- (5) コロナ禍における文化芸術や生涯学習について、ご自身の活動に変化はありましたか。
- (6) あなたは本市の文化芸術の振興（活性化）のためにどのように関わることができると思いますか。
- (7) 文化芸術でどの分野に興味がありますか。
- (8) 生涯学習でどのようなことを学びたいですか。
- (9) 生涯学習で具体的に学びたい分野は何ですか。
- (10) 生涯学習を通じて身につけた知識、技能、経験を活かすために必要なことは何ですか。

(11) 自由記述欄

5 実施方法

インターネット（e-KANAGAWA）を通じた電子申請システムを活用して調査を実施します。

6 実施時期

令和8年2月6日（金）～3月15日（日）

7 市民意見の反映方法

回答していただいた意見については、中長期的な活用として計画策定の基礎資料として毎年累積させ、経年変化による傾向を把握した上で今後の施策への反映や、課題、改善点として把握します。また、短期的な活用としては、毎年実施している実施事業に反映させることが可能であれば、積極的に取り入れていきます。